

平成 16 年 8 月 4 日

各 位

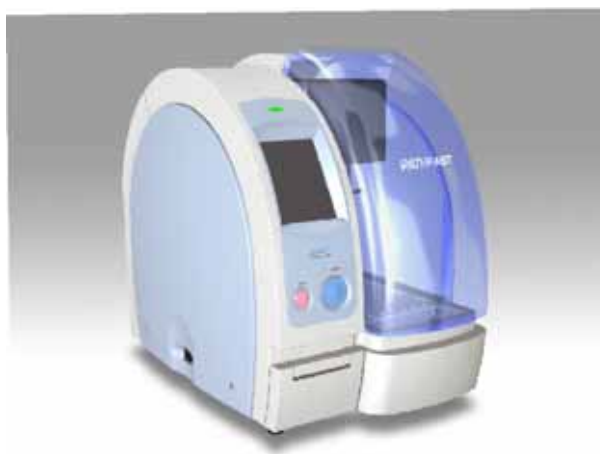
小型免疫化学発光測定装置「PATHFAST」 に関する新規 OEM 契約締結について

上場会社名	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社 (コード番号 7707)
本社所在地	千葉県松戸市上本郷 88 番地
問い合わせ先	取締役業務本部長兼経営企画部長 秋本淳
T E L	047-303-4800
U R L	http://www.pss.co.jp

この度、プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（PSS）と、株式会社三菱化学ヤトロン（本社：東京都千代田区、代表者：取締役社長 吉富 敏彦）は、共同開発した臨床検査対応型の小型免疫化学発光測定装置「PATHFAST」に関する OEM 供給契約を正式に締結いたしました。

PSS はこれまでも、OEM 供給契約に基づき、PSS の特許技術マグトレーション・テクノロジーを用いた DNA 自動抽出装置をロシュ社、キアゲン社に供給して参りました。今回の三菱化学ヤトロン社との契約は、上記 2 社に続く大口 OEM 供給契約であると同時に、DNA 分野だけでなく免疫分野でのマグトレーション・テクノロジーの応用といった点で、PSS にとって非常に有益なものであります。

なお、PSS では、本装置に関して、病院や検査センターなどの臨床市場向けに、初年度 300 百万円程度を見込んでおります。



小型免疫化学発光測定装置「PATHFAST」 外観

本装置は、三菱化学ヤトロン社のグローバルな臨床検査・診断市場への新規戦略製品のひとつとして開発されたものであり、「全血から直接、多項目同時に、迅速かつ高精度に、全自動で検査できる」というコンセプトに基づき、臨床検査で求められてきた” Point of Care Testing(POCT) ”の要素である「高速・高精度・簡単操作・コンパクト」をまさに具現化した装置であります。

三菱化学ヤトロン社では、本装置の特徴を最大限に生かした POCT 市場向けの試薬開発を予定しています。

【免疫分野におけるマグトレーション・テクノロジーの特徴】

1. 構造・機構のコンパクト化が可能
2. 磁性粒子の回収精度が向上
3. 測定時間の短縮化

【株式会社三菱化学ヤトロンの概要】

所在地：東京都千代田区神田 2 - 1 - 1 1

設立：平成 15 年 7 月 1 日

資本金：3 億円

代表者：取締役社長 吉富 敏彦

事業内容：体外診断用医薬品、体外診断用機器、試薬等の開発、製造、販売及び輸出入

以上